日本図書館協会 中堅職員ステップアップ研修(2)

2014 年度「Web サービスの設計」

小野 永貴 (千葉大学アカデミック・リンク・センター)

領域:情報資源管理

1. Web サービスとは何か

- ネットワークシステムの概要
 - クライアント・サーバシステム ⇔ ピアツーピア
 - · OSI 参照モデルの 7 階層 (Web サービスの位置づけ)
- WWW 技術の概要: Web サービスの基本的な仕組みはシンプルである
 - · World Wide Web:
 - · Web サーバ, Web ブラウザ, HTML, ハイパーリンク, HTTP, プロトコル
 - ・ リクエスト,レスポンス,メソッド(GET と POST の違い)
 - · IPアドレス,ドメイン名,URL
- Web サイトの構築方法
 - · HTML, CSS, JavaScript, Flash, HTML5
 - · デザインテンプレートの活用, CMS (コンテンツ管理システム), Wiki

2. アクセスされやすい Web サイトとは

- Web 情報検索の基礎:利用者はどこから図書館 Web サイトに到達するのか
 - 検索エンジンの種類:ロボット型 ⇔ ディレクトリ型
 - · 検索行動の種類:キーワード検索 ⇔ カテゴリ検索
 - 特化された各種 Web サービス: ソーシャルメディア, リアルタイム検索, キュレーションサイト, インスタントメッセンジャー
- ロボット型 Web 検索エンジン:図書館 Web サイトの被検索性の向上
 - · クローラ,インデックス,ランキング,PageRankアルゴリズム
 - · SEO (検索エンジン最適化),ロボット排除プロトコル (robots.txt 等)
 - パーマリンクの重要性(動的ページと静的ページ)
 - ・ 応答速度,META タグによるメタ情報の記述,検索結果のスニペット
- マルチデバイスへの適応
 - ・ フィーチャーフォン,スマートフォン,タブレット端末
 - ・ クロスブラウザ,画面解像度,レスポンシブデザイン

3. 安全性と信頼性の確保

- 配置場所と信頼性:図書館 Web サイトをどこに配置するか
 - URL の構成, ドメイン名の種類
 - ・ 物理的なサーバの設置場所:オンプレミスとクラウド

- Web と情報セキュリティ
 - · Web サーバへの多様な攻撃(不正アクセス)手法
 - · 通信経路の盗聴・改竄の防止:SSL, HTTPS
 - ・ 同時アクセス・頻繁なアクセスによるサーバの負荷
 - ・ セキュリティアップデート・脆弱性対策
 - ・ アクセス権の管理

4. 図書館 Web サービスにおけるコンテンツの拡充

- Web サービスの多様な形態
 - ・ ホームページ (広報), ポータル (入口), データベース (蓄積と検索), アプリケーション (編集や活用), API (拡張)
- 図書館の Web サービスの構成

WebOPAC利用案内・利用方法ガイダンス

・ オンラインデータベース ・ 館内マップ・ナビゲーション

・ 新着図書や特集図書 ・ お知らせ

・ パスファインダー ・ マイライブラリ機能

レファンレンス事例メールリマインダ

・ 地域資料・デジタル・アーカイブ ・ 文献管理・ブックマーク

開館案内やアクセス等...

● 電子図書館としての機能の統合

・ サービス毎に個別のインタフェース ⇔ ディスカバリインタフェース

- 高度利用者へ対する拡張可能性の提供
 - ・ 外部サービスへのリンク
 - ・ API (Application Programming Interface) やオープンデータによる機械可読化

図書館 Web サービスの評価

- 様々な評価指針
 - · ユーザビリティ(usability):
 - · アクセシビリティ (accessibility):

	(accessionity).	
	ファインダビリティ(findability):	
		- 1